



三菱パイプ用ファン(電気式シャッター付)とヒビダ

(居室・洗面所用)

センサー	形名	グリル色調	電源仕様	機能
湿度センサー	V-08PEHD7	ホワイト	速結端子	停止タイプ
	V-08PEHLD7	ホワイト	速結端子	24時間換気タイプ
	V-12PEHD7	ホワイト	速結端子	停止タイプ

(居室用)

センサー	形名	グリル色調	電源仕様	機能
湿度センサー	V-08PETD7	ホワイト	速結端子	停止タイプ
	V-08PETLD7	ホワイト	速結端子	24時間換気タイプ

形名によって取扱いが異なりますので、予めご使用の形名をご確認ください。
形名表示位置は「3.各部のなまえ」を参照ください。

取扱説明書

お客様用

お客様自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお、ご使用前に「1.安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

1.安全のために必ず守ること

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

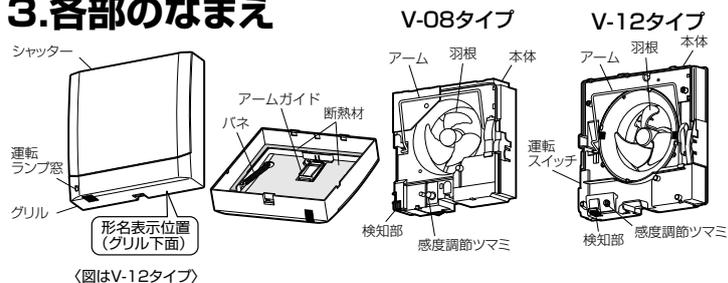
警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない 爆発・引火の原因。
	●製品に直接水やお湯、かび剤などをかけない ショート・感電の原因。
	●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さまご相談窓口にご相談ください。
	●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因。
	●交流100Vを使用する 火災・感電の原因。 ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火・感電・けがの原因。 〈異常・故障例〉 本説明書末尾の「愛着点検」をご参照ください。 ●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。

注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
	●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因。
	●高温(40℃以上)になる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所や有機溶剤のかかる場所では使用しない 火災の原因。
	●運転中は羽根の中に指や物を入れない けがの原因。
	●電気工事は必ず電気工事に依頼する 感電の原因。 ●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因。 ●お手入れの後の部品の据付けは確実に 落下によるけがの原因。 ●長期間ご使用にならないときは、分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

2.ご使用にあたってのお願い

- 運転停止の際、下記環境下では結露水が滴下することがありますので、乾いた布でふき取ってください。
室外の温度が-5℃を下回り、かつ室内温度が15~25℃・室内湿度45%RH以上
- 運転停止の際、外風が強いときにはシャッターがばたつくことがあります異常ではありません。
- シャッターを無理に押ししたり、引っ張らないでください。
また、シャッターに物をかけたり、製品のまわりに物を置いたりしないでください。
シャッター動作不良の原因になります。
- 運転中は、吸込口(シャッターとグリルの間)に手を入れないでください。
- 周囲温度によりシャッター閉鎖音の大きさが変わりますが異常ではありません。
- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください(中性洗剤をご使用ください)。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など
異常音の発生、変質、変色や故障の原因。

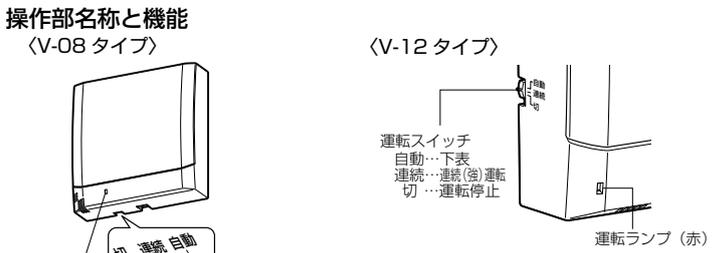
3.各部のなまえ



4.使用方法

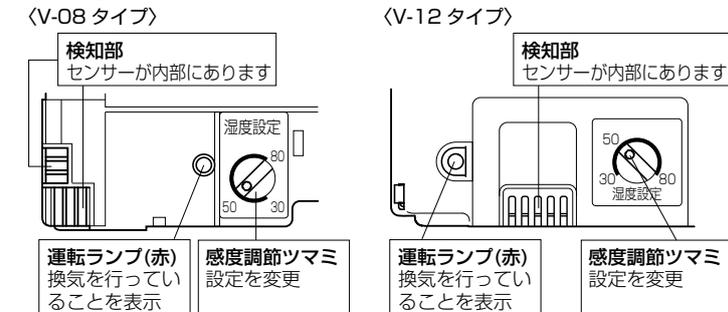
停止タイプ
運転開始と停止(自動運転と連続運転の切替え)は、本体のスイッチで行います。
●壁スイッチがある場合、壁スイッチは「入」、本体の運転スイッチは「自動」または「連続」でご使用ください。

24時間換気タイプ
運転開始と停止は、壁スイッチで行います。
●自動運転と連続運転の切替えは、本体の運転スイッチで行ってください。
●24時間換気用としてご使用されるときは、特別な場合(運転異常・点検・お手入れ)を除き本体の運転スイッチは「自動」でご使用ください。



環境変化	24時間換気タイプ	運転状態	
		検知部が設定値よりも高くなったとき	検知部が設定値よりも低くなったとき
換気扇の動き	停止タイプ	強運転	弱運転
		運転	停止

●自動運転時の運転開始や停止(強弱切替え)のタイミングは、本体の感度調節ツマミで変更します。

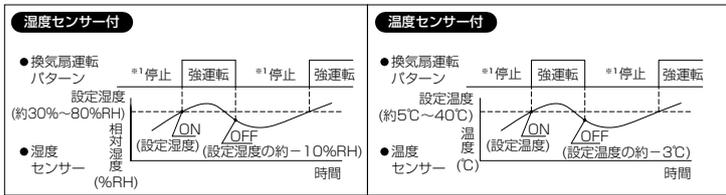


(図は湿度センサー付のグリルをはずした状態を示します)

センサー	感度調節範囲(目安)	感度調節ツマミ部(出荷状態)	
		08タイプ	12タイプ
湿度	30%RH(低)~80%RH(高)		
温度	5℃~40℃		

●感度調節ツマミで設定を変更する場合はグリルをはずしてください。
グリルをはずした場合は5.お手入れを参照ください。
●設定値は目安です。
●調節後は必ずグリルを据付けてください。

■動作シーケンス（自動運転）



※1 24時間換気タイプは停止せずに弱運転します。

故障ではありません

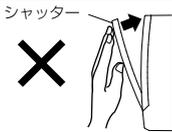
〈センサーは検知部の環境変化を検知しますので、室内の温湿度と検知している温湿度は異なる場合があります〉
自動運転時、以下のような場合は検知しにくくなったり、一時的に誤検知することがありますが、故障ではありません。

<p>強運転しない</p> <ul style="list-style-type: none"> 他の換気扇を運転したときや外風の吹きつけが強いとき 製品の周りに障害物があるとき 	<p>運転停止・弱運転しない</p> <ul style="list-style-type: none"> エアコンや扇風機などの風が製品にあたる時 室内の湿度が設定よりも高いとき（夏季など） 室内の湿度が設定よりも高いとき（雨天など）
<p>※温度センサータイプ</p>	<p>※温度センサータイプ</p>

- 室内の湿度や温度が急激に変化する場合は、検知しにくくなることや、検知（換気扇の運転動作切替え）が遅れることがあります。
- 冬季など、室内外の温度差が大きく検知しにくい場合は、感度調節ツマミで設定値の調整を行ってご使用ください。
- 感度調節ツマミをお望みの設定に合わせてから検知部が安定するまで多少時間がかかります。使用する場所に依りて調節してください。
- 設定によっては羽根が突然回ることがありますので注意してください。

お願い

- 運転中にシャッターを無理に押さないでください。
- グリルの据付けや清掃は、必ず電源を切ってから行ってください。（シャッター機構破損の原因になります）



5.お手入れ

グリル・シャッター・アーム・アームガイド・羽根・検知部にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生、検知不良、シャッター開閉動作不良の原因になります。約2か月に1度を目安に清掃してください。

- 長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても安全のための点検（本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください）をお願いします。

警告

注意

お手入れの際は必ず電源を切る
感電・けが・シャッター機構破損の原因。

お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因。

お願い

- 本体側面やシャッター裏面の断熱材をはがさないでください。（結露や外気侵入の原因になります）
- ドライヤーなどで強制乾燥をしないでください。（変形・変質の原因になります）
- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
- アーム・アームガイドなどを無理に引っ張ったり分解しないでください。
- お手入れの際、羽根に衝撃を与えたり、モーターの軸に無理な力をかけないでください。（異常音発生の原因になります）

1. 清掃品のはずしかた

- グリルの取手部を手に引きながら斜めに持ち上げてははずす。
- 本体からグリルをははずす際、シャッター正面を支えながらははずしてください。（落下によるけがの防止）

2. 清掃のしかた

- グリルや羽根、本体は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。
- 本体のアームやグリルのアームガイドもぬるま湯（40℃以下）に浸した布をかたくしぼってふいてください。汚れていると、シャッターがスムーズに動かないことがあります。

お願い

- シャッターとグリルを分解しないでください。
- パネをははずしたり、変形させないでください。（シャッター動作不良の原因になります）

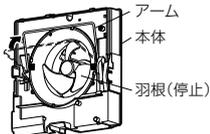
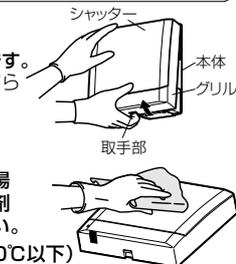
3. お手入れ後の清掃品のはずしかた

据付けは取りはずしと逆の順序で行う。

- アームを右図のように押し上げる。
- グリルの方向を間違えないよう本体に据付ける。

お願い

- グリルの据付けは、必ず電源を切った状態で行ってください。シャッター機構が破損するおそれがあります。



6.修理を依頼される前に

- 次のような症状があれば点検してください。点検・処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は、事故防止のため分電盤のブレーカーを切り、お買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検・処置
壁スイッチを入れても羽根が回転しない、強運転しない	分電盤のブレーカーが切れていませんか	「入」にします
	本体の運転スイッチが「切」になっていませんか	「自動」または「連続」にします
	設定値が高くないですか	感度調節ツマミで設定値を調整します
	運転ランプが点滅（0.5秒間隔）し続ける場合は、センサー接続不良です（08タイプ）	販売店または工事店へ連絡します
	タイマー付スイッチと組み合わせで使用していませんか	タイマー設定を無効にします
故障ではありません をご覧ください		
運転停止しない、弱運転しない	本体の運転スイッチが「連続」になっていませんか	「自動」にします
	設定値が低くないですか	感度調節ツマミで設定値を調整します
	24時間換気タイプは、運転が停止しません	正常です
	V-12PEHDは、検知部の周囲を部屋の状況に近づけるため、運転スイッチが「切」のとき以外はシャッターが閉じた状態で低速運転します	正常です
故障ではありません をご覧ください		
シャッターが開かない、シャッターが閉じない	アーム・アームガイドにほこり・異物が付着していませんか	清掃します
	電子式スイッチ（半導体制御による速調スイッチ・タイマー等）と組み合わせで使用していませんか	販売店または工事店へ連絡します
	グリルが確実に据付けられていますか	据付け直します
運転中に異常音や振動がする	本体・グリルが確実に据付けられていますか	据付け直します
	羽根・アーム・アームガイドにほこり・異物が付着していませんか	清掃します
焦げ臭いにおいがする	故障です 運転を停止してください	販売店または工事店へ連絡します

- モーターの軸受は時間が経つにつれ、回転がなじんで音が変化することがありますが異常ではありません。

7.アフターサービス

- ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店がお近くの「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」（別紙）にご相談ください。
- ※別紙チラシが不明な方は下記窓口へお問合せください。

■ご相談窓口

- 平日 9:00~12:00 13:00~17:00（土・日・祝・弊社休日以外）
- 三菱電機換気送風機技術相談センター 電話：0120-726-471（無料）
- 上記以外の時間帯
- 三菱電機 お客さま相談センター 電話：0120-139-365（無料）
- ※電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパイプ用ファンの補修用性能部品の製造打切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

8.仕様

形名	設定	消費電力 (W)				風量 (m³/h)		騒音 (dB)		質量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz			
V-08PEHD7		3.4	3.6	75	80	23.5	26.5	0.89		
V-08PEHLD7	強	3.4	3.6	75	80	23.5	26.5	0.89		
	24時間換気(弱)	2.5	2.5	44	46	16	16.5			
V-08PETD7	強	3.4	3.6	75	80	23.5	26.5	0.89		
	24時間換気(弱)	2.5	2.5	44	46	16	16.5			
V-12PEHD7		5.3	5.8	140	155	31.5	34.5	1.28		

※特性はJIS C 9603に基く開放時の値です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】

- ※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。
- 【設計上の標準使用期間とは】
- ※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件（右表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。
- ※本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。
- ※「経年劣化」とは長期間わたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります

【設計上の標準使用期間】15年

【設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。】

■標準使用条件 JIS C 9921-2

環境条件	電圧	単相100V	定格電圧による
	周波数	50Hzおよび60Hz	定格周波数による
	湿度	20℃	JIS C 9603から引用
	湿度	65%	据付説明書による
負荷条件	標準設置	標準設置	「B仕様」による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 ^{※1} 換気扇 2410時間/年 居室 2193時間/年 トイレ 26148時間/年 浴室 1671時間/年	

注^{※1} 24時間換気のもの、8760時間/年とする。

愛情点検

☆長年ご使用の換気扇の点検を!

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です）
- こげ臭いにおいがする。
- 本体据付けに異常、破損などがある。

**使用
中止**

故障や事故防止のため、
電源を切って必ず販売店に
ご連絡ください。
点検、修理に要する費用は
販売店にご相談ください。

お客様メモ	形名	お買上げ年月日	年 月 日
サービス依頼される時ご利用	お買上げ店名 (住所) (電話番号)	()	()

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この製品には地球環境保護の一環として再生資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
(材質名は主材料にISO) 規定の略号を使用。